

慢性痛
急性痛

香曾我部義則先生の今月のカルテ

vol.86

ペインクリニックの現場から

梶木病院麻酔科・ペインクリニック科の香曾我部義則先生と藤井洋泉先生が、痛みの治療や緩和についての情報を届けてくれる「ペインクリニックの現場から」。前回の「脊椎(せきつい)手術後疼(とう)痛症候群」の仕組みに続き、香曾我部先生が治療法について話をしてくれます。



■プロフィール こうそがべ・よしのり
昭和54年に岡山大学医学部卒業後、同大学麻酔科・蘇生科講師、岡山労災病院麻酔科第一部長に。平成16年から現職。日本麻酔学会指導医、日本ペインクリニック学会認定医。現在日本麻酔学会、日本ペインクリニック学会、日本慢性疼痛学会、国際疼痛学会などに所属

脊椎手術後疼痛症候群は、患者さんの自覚症状が主体となるため、明確な基準がありません。単純レントゲン写真、MRIなど、画像診断と客観的な神経症状の有無を確認、心理的側面も考慮し、

総合的に判断しなければなりません。術前の状態との比較は必須で、神経根圧迫の有無、脊柱管狭窄(せきすうくわさつ)の程度、ヘルニアの消失、ヘルニアの出現や手術施行部近辺の新たな病変の有無などを調べます。新たな病変に対して手術が必要になる場合もあります。

総合的に判断しなければなりません。術前の状態との比較は必須で、神経根圧迫の有無、脊柱管狭窄(せきすうくわさつ)の程度、ヘルニアの消失、ヘルニアの出現や手術施行部近辺の新たな病変の有無などを調べます。新たな病変に対して手術が必要になる場合もあります。

改善する抗不安薬、漢方薬も用いられますが、残念ながら効果は不十分と言わざるを得ません。このような患者さんは手術による神経障害、癒着や癒痕(はんこん)による神経障害が神経過敏を

生じ、神経障害性疼痛を起しているからで、術後の神経障害性疼痛は、帯状疱疹(たいじょうはしか)のように後神経痛や糖尿病性神経障害と同様の症状を生じることがあります。元々の原因となったヘルニアや脊柱管狭窄が再発した場合、新たな病態の出現には、各種のプロ

痛(とう)痛の一般的治療には、温熱療法(あたたかみ療法)マッサージュ、低周波治療など理学療法が行われます。同時に抗炎症薬(痛み止め)やビタミン薬が頻用されます。さらに筋過緊張を軽減する筋弛緩薬、不安

を改善する抗不安薬、漢方薬も用いられますが、残念ながら効果は不十分と言わざるを得ません。このような患者さんは手術による神経障害、癒着や癒痕(はんこん)による神経障害が神経過敏を

生じ、神経障害性疼痛を起しているからで、術後の神経障害性疼痛は、帯状疱疹(たいじょうはしか)のように後神経痛や糖尿病性神経障害と同様の症状を生じることがあります。元々の原因となったヘルニアや脊柱管狭窄が再発した場合、新たな病態の出現には、各種のプロ

痛(とう)痛の一般的治療には、温熱療法(あたたかみ療法)マッサージュ、低周波治療など理学療法が行われます。同時に抗炎症薬(痛み止め)やビタミン薬が頻用されます。さらに筋過緊張を軽減する筋弛緩薬、不安

を改善する抗不安薬、漢方薬も用いられますが、残念ながら効果は不十分と言わざるを得ません。このような患者さんは手術による神経障害、癒着や癒痕(はんこん)による神経障害が神経過敏を

生じ、神経障害性疼痛を起しているからで、術後の神経障害性疼痛は、帯状疱疹(たいじょうはしか)のように後神経痛や糖尿病性神経障害と同様の症状を生じることがあります。元々の原因となったヘルニアや脊柱管狭窄が再発した場合、新たな病態の出現には、各種のプロ

術前の状態と比較し、理学療法、投薬、ブロックなどで改善を
明確な診断基準のない「脊椎手術後疼痛症候群」の治療

るからです。同時にもう一つの神経障害性疼痛の特効薬であるカバペンチンやプレガバリンを用います。上記の薬物に抵抗を示す場合や効果に満足できない場合には、癌(がん)性疼痛に使われるモルヒネを代表とするオピオイドを併用します。いずれにしても薬は、必ず効果(主作用)と有害事象(副作用)を併せ持つので、少量から開始するなど、患者さん一人一人の状態に合わせて細やかな内服指導が必要で、詳しくは専門医と相談してください。

また広範囲の疼痛、疼痛以外のしびれや足裏の異和感(おもちがひつついた感じ、砂利を踏んでるような感覚など)を伴うことも少なくありません。このような症状の治療法は次回お話しします。

◇お答えは、梶木病院(北区西花尻)の香曾我部先生です。☎086(2

933)331515

933)331515

933)331515

933)331515

933)331515

933)331515

933)331515

933)331515

933)331515

933)331515

933)331515

933)331515